

研究課題名 市中発症肺炎のために入院した免疫抑制患者における耐性菌リスク因子：臨床観察研究 に関する情報公開

1. 研究の対象

2010年3月15日～2017年3月31日に当院へ肺炎のため入院された免疫抑制状態の方

2. 研究目的・方法・研究期間

肺炎は日本における死亡者数が第3位の重要な疾患です。治療などで免疫抑制状態にある患者さんが肺炎を発症することはしばしばあります。その際、薬剤耐性菌が原因となることがありますが、どのような患者さんに耐性菌がでやすいのかはよくわかっていません。そこで今回、肺炎で入院した免疫抑制状態の患者さんを対象に、どのような因子を持つ患者さんに耐性菌がでやすいのかを明らかにすることを目的とした研究を行うこととしました。

この研究の結果により、免疫抑制状態の方の肺炎における、抗菌薬選択に有用な情報が得られると期待されます。

研究方法は観察研究で、通常の診療で得られた情報をカルテから収集するか、またはすでに実施中の観察研究（名古屋大学医学部生命倫理審査委員会 受付番号：11657）で収集した情報を用いて研究を行います。

研究期間は実施承認日より2020年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：免疫抑制の内容（使用している免疫抑制薬、免疫抑制の原因疾患など）、年齢、性別、既往歴、合併症、血液検査結果、微生物培養検査結果、使用された抗菌薬など。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 呼吸器内科

助教 進藤 有一郎

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65

TEL: 052-744-2167.

FAX: 052-744-2176.

E-mail: yshindo@med.nagoya-u.ac.jp

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座 呼吸器内科学

教授・長谷川 好規

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65

TEL: 052-744-2167.

FAX: 052-744-2176.

E-mail: yhasega@med.nagoya-u.ac.jp